

## 梅田東の歴史：牛の藪入り

4月26日に開業1周年を迎えたグランフロント大阪。ここが旧国鉄跡地であった事を知る方々からすると、驚くような変身を遂げ、今や開業1年間で5300万人も人々が訪れる名所として梅田に新たな賑わいを生んでいます。



さて、そんなグランフロント大阪のある大深町ですが、さらに古くさかのぼれば牛丸町、佐藤町、松本町、北梅田町、大深町と5つの町から成っていました。今回はそのうちの1つ牛丸町についてのお話です。現在の芝田2丁目3〜4番と、グランフロント大阪のタワーBからオーナーズタワーのあるあたりが牛丸町と呼ばれる地域でした。この牛丸町の町名の由来は何かというと、実はこのあたりは牛の放牧場だったので、今からでは想像もつきませんが、江戸時代には毎年5月5日の若葉の生い茂る頃に、近在の農家が飼っている牛に花飾りをつけて連れ寄り、この日は牛の曳綱を外して自由にさせてやり、1年間の働きに感謝し、若草を食むことで滋養をつけ病気になるらないように願うというもので、「梅田の牛の藪入り(梅田の牛駆け粽)チマキ」という名物行事でした。

文化五年(1808)に書かれた『摂陽落穂集』などによれば子供の疱瘡天然痘除けとして牛の背中に載せたチマキが配られる慣わしもあり、子供も喜ぶ行事で、またその牛に飾る花は、各農家ごとに見栄えを競ったことで、女性にとっても張り切りたくなる行事でもあったようです。『浪華百事談』によれば、ツツシ、シヨウブ、ボタン、その他季節の花々で飾ったと見えます。

そんな野原広がる地であった牛丸町も「梅田すてんしよ」現在の大阪駅の登場で市街化が進み、明治40年には大阪工業学校が牛丸町の町域の西半分に着ち、多くの学生が通いましたが、大正14年に大阪駅の拡張で転出し、跡地に国鉄関連の社員寮や施設が立ち並びようになり、また東半分は民家の立ち並ぶ地域となりました。現在もJRA場外馬券場の西側の路地には小さな地藏堂があり、かつてはここで地藏盆の折には相撲大会なども開かれるほどに人の多く住む地域であったようです。そんな牛丸町も、戦後は商業地として発展し、人口が激減したことから昭和53年2月に大深町、芝田2丁目の部として組み込まれ、地図の上からは姿を消しました。



住人が少なくなった事により「牛の藪入り」の故事などを知る方も殆どおられなくなりましたが、茶屋町の綱敷天神社御旅社の境内末社として鎮座する玉姫稲荷神社の例祭日は5月20日で、この日は同じく境内に坐す神牛像に花を飾る仕来りが伝えられており、これが牛の藪入りに由縁するものなのかどつかは残念ながら史料が残っていませんが、その日時、飾りの仕方などから「牛の藪入り」に由縁する可能性が高く、唯一梅田の名物行事の名残を現在も垣間見る事が出来ます。こつとした最先端の町でも、ちよつとした昔話を知る事でそこに息づいてきた人々の営みや、郷土の風を感じる事は、まちづくりの種になっていくのではないかと思う次第です。

# 井戸端サロン繁盛記

平成25年より、毎月1回女性が集い、おしゃべりをしながら、手芸など手を動かす作業をしています。

ある時、メンバーの1人から着物・反物等の古着が持ち込まれました。

まだしつけも取れていないような真新しい着物や、反物もあり、制作意欲を掻き立てられた他のメンバーが、袋物やおじゃみ等を作るようになり、なかなかの出来栄で、次の「ハンドメイドマーケット」に出品しようという声が上がりました。また、おじゃみや、以前より作成していたアクリルボールで、子供達とも遊べるのではとの提案に、計画が進み、平成26年2月6日に子供と遊ぼうイベント、3月29日30日にハンドメイドマーケット出店の運びになりました。今年に入ってから、作品作りに毎週土・日曜日、午前中、常時10名前後の女性たちが、旧梅田東体育館に集合し、作品作りに精を出しました。

## 井戸端サロン風景



## 子どもと遊ぼうイベント



## ハンドメイドマーケット



## いきいき教室



2月6日の「子供と遊ぼうイベント」は生憎インフルエンザのため、予定していた子供達とは会えませんでした。一般の子供2名とそのご家族、井戸端サロンのメンバーとぜんざいを食べました。

ハンドメイドマーケットは、2日間売り子で頑張りました。毎週の作品作りを手伝っていただいたメンバーの中には、独居の方も何人かおられ、一日中テレビをつけっぱなしで、一方通行の会話を友に過ごされていたのですが、『ここへ来ればお話ができ、とても楽しみにしていた』と、おっしゃっていただきました。着物をほどいたり、アイロンがけを手伝っていただいたり、作業は色々あります。一人でも多くの方々に来ていただくのが井戸端サロンの目標です。また、子供と遊ぼうイベントを計画いたします。お手伝いして頂ける方募集しています。

3月6日いきいき教室では、料理教室が行われました。

献立は鶏肉のクリーム煮。ごろごろサラダ、ミルクかんなどでした

## 菜の花の散歩道

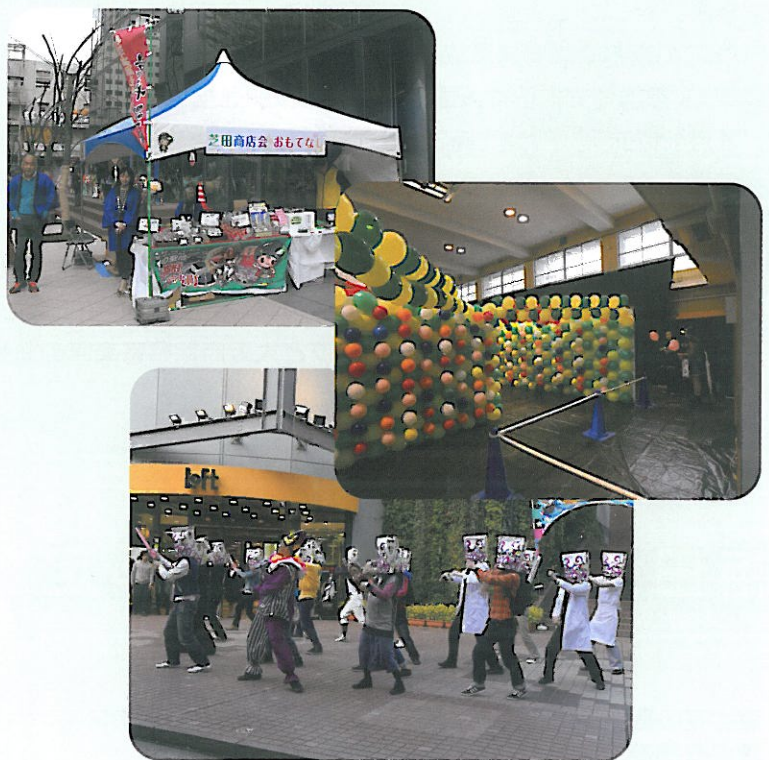
3月下旬から4月上旬にかけて、茶屋町・鶴野町界隈が菜の花で彩られました。町にゆかりのある菜の花でまちを彩ろうというこのイベントも今年で6回目。今年は扇町小や中津小の子どもたちが育ててくれた菜の花も一緒にまちに飾ることができました。たくさんの菜の花が春の到来を感じさせてくれました。



## チャリウッド 2014

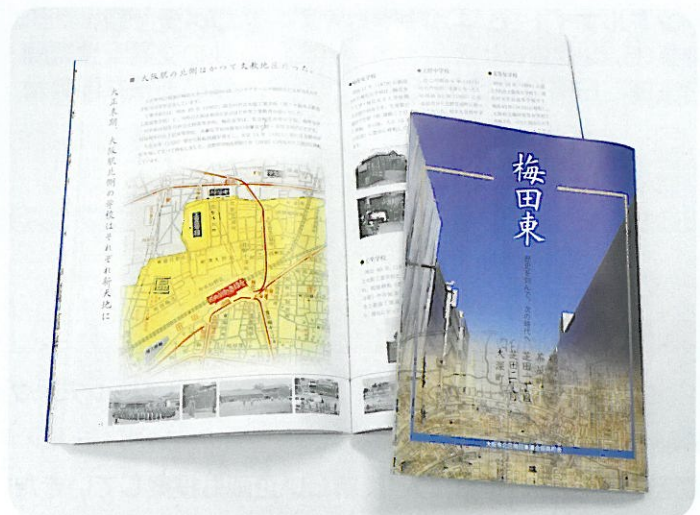
4月4日～6日の3日間、まち全体をステージとした新しいスタイルの参加回遊型イベント「チャリウッド2014」が開催されました。参加者はいろいろなクイズや謎解きをしながら、秘宝を求めて町を巡るというゲームで、まちのいろいろな施設や店舗が協力され、3日間は特製キットを持ったたくさんの家族連れや若い人で賑わっていました。また、まわりの人が突然音楽にあわせて踊り出す「フラッシュモブ」やゴスペルコーラス、大道芸なども街中あちらこちらで行われました。

この企画は、MBSのグランドオープンにあわせたイベントでしたが、まちのたくさんの企業や施設の協力のもと、地域一体となって開催され、地域からも芝田商店会が「足湯（野沢温泉提供）」ブースを出展されました。



## 梅田東アーカイブ 地域史 完成

昨年より梅田東連合振興町会にて取り組まれてきた「梅田東アーカイブ地域史」が完成しました。まちの歴史、変遷について、多くの方々からの資料や情報協力を得て詳細に編集され、全110ページを超える内容です。自分たちのまちの歴史を知ることで、改めてまちの魅力を再認識するとともにこれからも大切に次世代に引き継いでいかなければならないですね。



# 今後のスケジュール

- 6月4日(水) / 齒神祭@齒神社
- 6月4日(水) / キャンドルナイト@茶屋町界限
- 6月5日(木) / 連合振興町会主催 日帰り旅行@若狭方面
- 6月21日(土) / お絵かき風鈴@旧梅田東小学校体育館
- 7月6日(日)・7日(月) / 七夕祭@綱敷天神社 御旅社
- 7月19日(土)・20日(日) / 梅田ゆかた祭り@梅田エリア

## 春の交通運動の報告

4月8日(火)午後1時にヨドバシカメラの前で、春の交通安全啓発活動を行いました。天気も良く、梅田東女性会と梅田東防犯、曾根崎地域交通安全活動推進委員、曾根崎警察署員、北区役所のあんまち隊の方々、総勢22名で行いました。

又この運動では交通事故ゼロを目指す為、風船を腕にゴムでつけゼロを意識し、参加者で道行く人達に啓発品と風船を配りました。

4月11日(金)午前11時30分からは阪急百貨店の9階にて交通安全啓発活動を行いました。芝田二丁目にある上田安子服飾専門学校の学生55名と一般の方100名余りと行いました。

又、学生が反射する物を服に付けたり、傘の上に付けて、暗い道を歩く時に自動車のライトがあたり、自分が何処にいると相手に知らせることが出来る。そして、関西学院のグリークラブと大阪府警察音楽隊の演奏もあり、そして皆で風船と啓発品を配りました。



## 梅田東地域年間行事予定

※あくまで予定であり中止・変更される場合もあります

### 4月

菜の花の散歩道@茶屋町・鶴野町界限  
春の交通安全週間

### 5月

赤十字募金

### 6月

キャンドルナイト(6/4)@茶屋町界限  
齒神祭(6/4)@齒神社  
連合主催 日帰り旅行(6/5)

### 7月

七夕祭(7/6-7)@綱敷天神社 御旅社  
梅田ゆかた祭(7/19-20)@梅田エリア

### 8月

地藏盆@各町会

### 9月

敬老会@旧梅田東小体育館

### 10月

北区民カーニバル@扇町公園  
ウメチャ祭@茶屋町界限  
秋の交通安全週間  
赤い羽根共同募金

### 11月

歩こう会  
スノーマンフェスティバル@梅田エリア

### 12月

餅つき大会@旧梅田東小体育館  
敬老食事会@旧梅田東小体育館  
キャンドルナイト@茶屋町界限  
歳末夜警

### 1月

はたちの集い(成人式)@北区民センター

## 編集後記/information

「春眠 暁を覚えず」と、うとうとしていたら、早やゴールデンウィークも去り、もうすぐ梅雨の時期になりました。

地域活動協議会は2年目に入り、新しい企画も提案していきたいと思っています。ご期待下さい

発行日:平成26年5月30日

発行:梅田東地域活動協議会

編集:広報部

お問い合わせ等は

TEL:06-6371-2115(藤原)

E-mail:t.fujiwara@fcreate.co.jp